

**副専攻名 哲学・人間学**

**副専攻のCP(カリキュラム編成方針)**

すべての学生を対象として、哲学という学問の最小限の基本的な概念や思考方法を、ある程度体系的に学ぶことを目的とするカリキュラムである。概論・概説、思想史、特殊講義、基礎演習の4科目群から定められた科目を選択・修得することで学問的な理解を深める。

**副専攻の学習成果**

- ・哲学的問題に対する高い関心をもつようになる。
- ・哲学の思考法について、体系性をもちながら、理解する。
- ・哲学の学問としての固有性を説明できるようになる。

**副専攻を構成する科目**

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
11012	哲学概論A	・現代哲学の諸問題をその基礎概念も含めて検討し、現代哲学の発想と主張を理解する。	1～3		
11013	哲学概論B	・現代哲学の諸問題をその基礎概念も含めて検討し、現代哲学の発想と主張を理解する。	2～3		
41301	人間学概説	・人間の可塑性、柔軟性、後天性を、人間の本質として理解する。	1～3		
41302	西洋古代中世思想史A	・西洋古代・中世の哲学史を学び、哲学思想の発展・継承を理解する。	2～4		
41303	西洋古代中世思想史B	・西洋古代・中世の哲学史を学び、哲学思想の発展・継承を理解する。	2～4		
41304	西洋近世思想史A	・西洋近世の哲学史を学び、哲学思想の発展・継承を理解する。	2～4		
41305	西洋近世思想史B	・西洋近世の哲学史を学び、哲学思想の発展・継承を理解する。	2～4		
41306	西洋倫理思想史A	・倫理学の歴史(特に古代・中世の歴史)を学び、哲学的諸問題の史的展開や哲学者相互の影響関係を学ぶ。	2～4		
41307	西洋倫理思想史B	・倫理学の歴史(特に近現代の歴史)を学び、哲学的諸問題の史的展開や哲学者相互の影響関係を学ぶ。	1～3		
41309	現代英米哲学	・現代英米哲学の諸問題に関して、自分の哲学的立場を明確にもち、ディフェンスできるようになる。	2～4		
41312	応用倫理学	・環境倫理について、その基本的主張や規範倫理との相違点を学ぶ。	2～4		
41313	西洋古代中世哲学特殊講義A	・古代・中世倫理思想の特定の問題について、その特質や影響関係を理解する。	2～4		
41315	近世哲学特殊講義	・近世の哲学者の思想についてその独自性や影響関係を理解する。	2～4		
41316	現代哲学特殊講義	・現代の哲学者の思想についてその独自性や影響関係を理解する。	2～4		
41321	人間学特殊講義	・哲学的人間学に関する発展的知識を学び、哲学の問題に独自の視点や解釈する力を身につける。	2～4		
41322	西洋古代中世哲学基礎演習A	・古代・中世の哲学者の著書を原典で読むことにより、哲学的思考力や読解力を身につける。	2～4		
41328	近世哲学基礎演習A	・西洋近世の哲学者の著書を原典で読むことにより、哲学的思考力や読解力を身につける。	2～4		
41334	現代哲学基礎演習	・現代西洋の哲学者の著書を原典で読むことにより、哲学的思考力や読解力を身につける。	2～4		
41337	現代英米哲学基礎演習	・現代の英米系哲学者の著書を原典で読むことにより、哲学的思考力や読解力を身につける。	2～4		
41340	倫理思想基礎演習	・倫理学に関する基礎的な知識・考え方を、原典を読解することで身につける。	2～4		

**副専攻名 哲学・人間学****副専攻のCP(カリキュラム編成方針)**

すべての学生を対象として、哲学という学問の最小限の基本的な概念や思考方法を、ある程度体系的に学ぶことを目的とするカリキュラムである。概論・概説、思想史、特殊講義、基礎演習の4科目群から定められた科目を選択・修得することで学問的な理解を深める。

**副専攻の学習成果**

- ・哲学的問題に対する高い関心をもつようになる。
- ・哲学の思考法について、体系性をもちながら、理解する。
- ・哲学の学問としての固有性を説明できるようになる。

**副専攻を構成する科目**

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
41343	応用倫理学基礎演習	・応用倫理学に関する文献の読解を通じて、応用倫理の基礎概念を学び、倫理的思考とはいかなるものかを理解する。	2～4		
41345	人間学基礎演習	・哲学的人間学の基礎を学び、その特質を理解する。	2～4		